

# 21日 火曜

## エステル

8:11 その中で王は、どこの町にいるユダヤ人にも、自分たちのいのちを守るために集まって、彼らを襲う民や州の軍隊を、子どもも女たちも含めて残らず根絶やしにし、殺害し、滅ぼすことを許し、また、彼らの家財をかすめ奪うことも許した。

8:12 このことは、アハシュエロス王のすべての州において、第十二の月、すなわちアダルの月の十三日の一日のうちに行なうようになっていた。

8:13 各州に法令として発布される文書の写しが、すべての民族に公示された。それはユダヤ人が、自分たちの敵に復讐するこの日の準備をするためであった。

8:14 御用馬の早馬に乗った急使は、王の命令によってせきたてられ、急いで出て行った。

この法令はシュシャンの城でも発布された。

8:15 モルデカイは、青色と白色の王服を着、大きな金の冠をかぶり、白亜麻布と紫色のマントをまとって、王の前から出て来た。するとシュシャンの町は喜びの声にあふれた。

8:16 ユダヤ人にとって、それは光と、喜びと、楽しみと、栄誉であった。

8:17 王の命令とその法令が届いたどの州、どの町でも、ユダヤ人は喜び、楽しみ、祝宴を張って、祝日とした。この国の民のうちで、自分がユダヤ人であることを宣言する者が大ぜいいいた。それは彼らがユダヤ人を恐れるようになったからである。

ユダヤ人に自分たちを守る権利が与えられ、抑圧から解放されました。またモルデカイの栄光は人々から喜びをもって迎えられました。それまで栄華を誇っていたハマンに代わったモルデカイを喜んだと



Bible Reference  
聖書の記述

ということは、彼が人々から尊敬されていたことが分ります。神による解放と救い。これはイエス様による救いを思われます。このような國中をあげての喜びである、リバイバルの日を願わずにはいられません。

そこに至るまでの苦難と従いと勇気を思い、私たちもまたリバイバルを求めて、エステルのようにモルデカイのように主に頼りつつ勇気を持ってチャレンジしましょう。

④この世にあって何を実践しますか？

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

